

### ■スウェーデン：バッテンファル、約128億円を太陽光に投資する予定

スウェーデンの大手エネルギー事業者バッテンファル（Vattenfall）は2018年3月2日、2018～19年にかけて、太陽光設備に対し10億スウェーデン・クローネ（約128億円）の投資を行う見通しを示した。同社は、2月に5年ぶりの黒字となる2017年決算を発表したばかりである。同社が既に所有・運転しているウィンドファームや従来型発電所を有効活用して、同一敷地内に太陽光設備を併設したり既存の送電インフラ等を利用することで導入コストを抑えるとしている。現時点で挙げられている導入先は、オランダの既設発電所3地点（計1万kW）や英国ウェールズのウィンドファームとの併設（0.5万kW）などである。また、小規模分散型電源についても対応を進めるとしており、太陽光などで発電した電力を自ら利用し、かつそれを系統に逆潮させる需要家（プロシューマ）の興味と関心に沿えるようサービス展開（ソリューションの提案、発電・運転の支援など）を進めるとしている。